

千葉県 地域連携のススメ (地域学校協働活動ボランティアだより)

第27号 コミュニティ・スクールの導入状況及び各種研修講座の様子について
令和6年1月31日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

千葉県では、コミュニティ・スクール¹⁾の導入により、地域学校協働活動²⁾を一層効果的に進め、地域とともにある学校づくりを推進しています。

今回は「コミュニティ・スクール等の導入状況」や「推進に役立つコンテンツ」、「県主催で開催した各種研修会」の様子について特集していきます。

- 1) コミュニティ・スクール…学校の運営とそのために必要な支援について協議する「学校運営協議会」を導入した学校。略称CS (Community School)。
- 2) 地域学校協働活動 …学校における日々の教育活動や、放課後子供教室などの活動において、地域住民や専門的知見のある企業・団体関係者などの地域人材等の参画により、子供たちの多様な学びや体験を支援する活動。(登下校の支援、学習支援など)

令和5年度 コミュニティ・スクール及び地域学校協働本部の導入状況

【令和5年5月1日現在 (政令市は除く)】 ※ () は令和4年度比

	コミュニティ・スクール		地域学校協働本部	
	設置校	設置率	設置校	設置率
県全体	391校(+178校)	33.1%(+15.3P)	828校(+97校)	70.1%(+8.6P)
市町村立学校	348校(+157校)	34.0%(+15.4P)	661校(+99校)	69.7%(+10.7P)
県立学校	43校(+22校)	26.9%(+13.8P)	160校	100%

令和5年11月末に文部科学省より公表された、令和5年度の導入状況です。県全体で見ると、昨年度と比べ、コミュニティ・スクールでは178校増、地域学校協働本部では97校増という状況です。今後、更なる増加が見込まれており、導入が加速することが予想されます。

設置に向けた相談等がありましたら、今年度より千葉県教育委員会生涯学習課学校・家庭・地域連携室内に設置された、「CSサポートセンター (TEL 043-223-4069)」まで御連絡ください。

人材発掘や研修会等で役立つコンテンツの紹介

地域全体で子供たちの成長を支えるために、各地の地域学校協働活動推進員が、学校の「やりたい!」と、地域の「聞きたい!」をつなげ、叶えています!

地域学校協働活動推進員発掘チラシ

学校と地域を結ぶ役割を担う地域人材の発掘・確保に向け作成したチラシです。本チラシの活動例は以下のとおりです。

- ・教育委員会や各学校において、直接、本チラシを活用し、コーディネーターの依頼をする。
 - ・本チラシを教育委員会や市役所、公民館、各学校等において、掲示又は配布し、広く地域人材を募集する。
- こちらのチラシは二次元コード又はURLより、ダウンロードすることができます。ぜひ、ご活用いただけると幸いです。



<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/chiiikitotomoni.html>

コミュニティ・スクールや地域学校協働活動に関する研修動画



令和5年8月25日に開催した「コミュニティ・スクール研修会」における、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動に係る実践発表動画です。県内の多くの先進事例や設置への段取り、制度の活用方法などについての内容となっております。

ぜひ、研修会等で活用してみたい方はいかがでしょうか。

https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-d/downloadForm/downloadFormList_detail?tempSeq=27635

各種研修会の様子

地域学校協働活動推進員 (地域コーディネーター) 研修講座 <全3期>

学校と地域を結ぶコーディネーターを育成するために、全11回を1期から3期に分けて実施しています。1期及び3期は、経験豊富な講師による講義やグループワーク、座談会等の参加者同士のネットワークづくり、2期は現場視察等の実践的な研修を行っております。すでに実施した1期 (全3回) では計219名、2期 (全7回) では計79名と多くの方々にご参加いただきました。

【1期 第3回 具体的な実践例をととして、実際の地域学校協働活動推進員の取組について学ぶ 9/7 実施】

オンライン研修の質疑の様子



【参加者の声】

○地域学校協働活動推進員
それぞれの地域に、オリジナルの協働活動があるということに気づかされました。自分の地域に今一度目を向けて、地域や推進員の方々とコミュニケーションをとりながら、出来る事に一歩ずつ取り組んでみようと思いました。

○地域コーディネーター
コミュニティ・スクールとしての活発な活動に驚きました。また、児童の自主性や興味関心が高く、それに対するボランティアの方の対応や流れが確立しているところが重要だと感じました。

文部科学省CSマイスターの前川浩一先生から、長野県大町市美麻地区の地域学校協働本部の実践についてお話をいただきました。実践をもとに、グループで協議したり、今後の活動について考えたりしました。

【2期 八千代市 高津・緑が丘地域学校協働本部 11/29 実施】

【参加者の声】

○行政職員
本市とは一味違った、地域学校協働本部の体制に感銘を受けました。本市では、既に全小中学校でコミュニティ・スクールをスタートさせています。今日学んだ多くのことを各学校にアドバイスしていければと思います。

○教職員
本校では、コミュニティ・スクールが今年度から導入されましたが、あまり展開されていません。活動を展開していくにあたり、地域学校協働本部がしっかりと設置されていることが重要だと感じました。



本部が協力して、防犯教室を行っている様子

小学校5校、中学校2校で組織された、広域型の地域学校協働本部です。統括コーディネーターを配置したり、退職した校長先生方に組織に入っていただいたりするなど、特色ある活動を展開しています。

「新・放課後子ども総合プラン」指導スタッフ等研修会 9/22 実施

【我孫子市による発表 あびっ子クラブの様子】



文教大学の青山 鉄兵 先生から「運営の基本的な考え方」について、オンラインでアプリを活用し、受講者と対話をしながら御講演いただきました。実践発表では、我孫子市子ども部の高橋 晃 様から、取組状況や運営面での課題等について御発表いただき、大変充実した研修会となりました。

【参加者の声】

○放課後子供教室コーディネーター
我孫子市の実践は理想だなと感じました。行政の方と共有しながら、できることから一歩一歩取り組んでいきたいです。

○行政職員
学校や家庭とはちがう繋がりを持てる場所という話から、放課後子供教室という居場所が、子供たちのためになっていることを改めて実感できました。



「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動」についてもっと知りたい方は (文部科学省・子ども家庭庁合同ホームページ) <http://manabi-mirai.mext.go.jp> で検索

【問い合わせ先】 千葉県教育庁 教育振興部 生涯学習課 学校・家庭・地域連携室
TEL:043-223-4069 メール: kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp